

東日本手外科研究会ニュース

Newsletter of Eastern Japan Society for Surgery of the Hand

令和4年10月1日号

October 1, 2022

●●● 第37回東日本手外科研究会開催にあたって

第37回東日本手外科研究会を2023年1月28日（土曜日）に秋田市のにぎわい交流館AUで開催させていただくことを大変光栄に存じます。秋田で手外科関連の研究会を開催するのは初めてのことで、戸惑いながらも現地開催の準備を進めております。

「手外科の襷を次世代へ」のテーマで多くの若手手外科医からの演題登録をお待ちしています。会員の皆様にも若手医師に積極的に声をかけて、演題を登録していただき一緒に秋田を訪れてほしいです。卒業年度の若い順に、20～30名を対象に秋田のお土産があるかもしれません。

特別講演は藤哲弘前大学名誉教授からお話ししていただく予定です。2つのパネルディスカッションと5つの主題を企画したいと考えております。現在も演題募集中ですので、できるだけ多くの演題の登録をお願い申し上げます。

1月下旬の秋田は冬真只中です。秋田市内にはこれといった観光地はありませんが、札幌や新潟とは異なる日本海側の冬を体験する絶好の機会です。天候不順で交通機関が機能しなくなることもあり、余裕をもって秋田にお越しいただき、1日でも長く秋田の冬を楽しんでいただくとありがたいです。美味しいお店はHPにも載せますが、YouTube等で検索しても情報が得られます。お店の中にはコロナ感染下でも常時超満席のお店もありますので、地元民に負けないよう早めに予約することをおすすめします。研究会に参加できるギリギリの状態まで秋田の飲食文化を堪能してほしいです。時間に余裕があれば、冬の角館、乳頭温泉郷、田沢湖スキー場まで足を伸ばすこともおすすめします。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

第37回東日本手外科研究会 会長 千馬 誠悦
(中通総合病院 整形外科)

●●● 第38回東日本手外科研究会

第38回東日本手外科研究会を2024年2月3日（土曜日）、東京の順天堂大学本郷・お茶の水キャンパスで開催させていただきますことを光栄に存じます。

今回の研究会テーマを「From Inspiration to Implementation ～閃きから実践へ」としました。これからの手外科は伝統を守りつつ、さまざまなアイデアを閃いて（ひらめいて）、それを実践していく意思・意欲が大切であると考えます。そのことを、これからの若い先生方に託したい、という思いがあります。

本研究会は、第1回を1987年に山内裕雄名誉教授が順天堂大学で開催されました。第27回は同門の楠瀬浩一先生がイイノホールで開催され、2024年に開催予定の第38回は順天堂大学として3回目の担当となり、37年ぶりに順天堂大学本郷・お茶の水キャンパスでの開催となります。私が本研究会に参加させていただいたのが第5回ですので、37年前の第1回の様子を伺い知ることはできませんが、ここ数年で順天堂大学のキャンパスは新しくなり、国際学会も開催可能な諸設備が整い、今の時代にふさわしいキャンパスとなっております。

本研究会発起人の一人である山内先生はよく、「この研究会は、抄録をポケットに入る程度の大きさにして、会場も一つでざっくばらんに気軽に議論しあえる会にしようと、当時の慶應義塾大学整形外科・矢部裕教授、東京慈恵医科大学整形外科・室田景久教授とともに3人で始めた」とおっしゃっておりました。第38回研究会の具体的な内容に関しましては様々な企画を検討中であり、会場1つというのは難しくなっておりますが、諸先輩方が掲げたコンセプトを大切にして準

備を進めているところです。是非とも多くの先生方にご参加・ご発表いただけますことをお願い申し上げます。

第38回東日本手外科研究会 会長 原 章
(順天堂大学浦安病院 整形外科)

●●● 第39回東日本手外科研究会

このたび、第39回東日本手外科研究会を開催させていただくことになりました。大変光栄に存じます。本研究会は、1991年に第5回を石井清一先生が開催され、2017年に第31回を青木光広先生が開催されています。今回で札幌医科大学としまして3回目の担当をさせていただきます。会期は2025年2月15日(土)または22日(土)を検討中です。2月の北海道は1年で最も寒く、雪の多い時期ですが、多くの会員の皆様にご参加を頂き、活気のある有意義な研究会を開催したいと考えます。この時期は、北海道ならではの多くの観光イベントが開催され、美味しい食事とお酒を堪能しながら、冬の北海道を楽しんでいただけたらと思います。多くの皆様のご参加を、冬の札幌でお待ちしております。よろしくお願い申し上げます。

第39回東日本手外科研究会 会長 射場 浩介
(札幌医科大学 整形外科)

●●● 運営委員会から

以下に、令和4年3月4日に開催されました運営委員会の議事を中心に記載いたします。

1. 第36回東日本手外科研究会: 令和3年3月5日、第35回東日本手外科研究会が、西浦康正会長(筑波大学附属病院 土浦市地域臨床教育センター)の主催のもと、成功裏に無事終了いたしました。(現地開催およびオンデマンド配信にて)
2. 会員動向: 新入会員61名で、現会員数は699名となりました。
3. 会長・次期会長の承認: 会長に千馬誠悦先生(中通総合病院 整形外科)が、次期会長に原章先生(順天堂大学浦安病院整形外科)が承認されました。また次々期会長に射場浩介先生(札幌医科大学 整形外科)が選出されました。
4. 運営委員: 任期満了を迎えた21名の委員(稲垣克記, 福本恵三, 六角智之, 池田全良, 石垣大介, 金潤壽, 坪川直人, 西浦康正, 若林良明, 和田卓郎, 中村俊康, 新井猛, 有野浩司, 川崎恵吉, 長谷川和重, 原章, 南野光彦, 小笹泰宏, 神田俊浩, 根本高幸, 森谷浩治)に関して再任が承認されました。
また、新運営委員として、尼子雅敏会員(防衛医科大学校病院リハビリテーション部)、佐々木薫会員(筑波大学 形成外科)、柳林聡会員(新東京病院 形成外科)の3名が選出されました。

●●● 東日本手外科研究会事務局

〒108-0073 東京都港区三田3-13-12 三田MTビル (株)アイ・エス・エス内
TEL: 03-6369-9984 / FAX: 03-6369-9982 / E-mail info@ejhand.jp
URL <http://www.jssh.or.jp/ejhand/>